



平成16年4月1日

各 位

株式会社東邦システムサイエンス
代表取締役社長 渡 邉 一 彦
(登録銘柄 コード番号: 4 3 3 3)
問い合わせ先 取締役管理本部長 高橋 誠
電 話 番 号 0 3 (5 9 4 0) 4 0 3 1

資本業務提携に関するお知らせ

株式会社東邦システムサイエンス(以下東邦システムサイエンス)と株式会社中野ソフトウェア・エース(以下中野ソフトウェア・エース)の両社は、本日開催された取締役会において資本業務提携を行うことを決議し、基本合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の目的

情報サービス業界におきましては、当社の主力であります受注ソフトウェアの分野でも、2年連続で売上高が対前年でマイナスを記録するなど市場環境は厳しさを増しております。

また、顧客企業の情報化投資に対する姿勢は依然慎重であり、顧客要求の高度化とシステム開発の短納期化、コストダウン要請など開発環境も厳しい状態が続いております。

今後、エンドユーザとの直接取引の継続・拡大あるいはコンピュータメーカーやシステムインテグレーターなどの中核パートナーとして生き残っていくためにも、一定の規模、得意分野および確かな技術力の確保が何よりも重要であります。

中野ソフトウェア・エースは、クレジットや証券業界での豊富な経験と確かな技術力を持ち、また金融分野以外でも着実な実績を上げております。

当社の金融分野に特化したノウハウ・営業力を融合することで、強力な受注・開発体制が実現し、シナジー効果を発揮することにより、競争力を高めることが期待出来るとともに、グループとしての収益力向上に寄与すると期待されることから、将来の合併を視野にいたした資本業務提携を行うことといたしました。

2. 業務提携の内容

- (1) ソフトウェア開発における協業体制の確立による市場対応力の強化
- (2) 金融分野における相互ノウハウの共有
- (3) 中野ソフトウェア・エースへの非常勤取締役の派遣
- (4) 将来の合併に向けての継続的検討

3. 資本提携の内容

東邦システムサイエンスは、第三者割当増資を引き受けることで、中野ソフトウェア・エースの発行済株式の20%を保有することとなり、中野ソフトウェア・エースは、当社の持分法上の関連会社となります。

4. 中野ソフトウェア・エースの概要

- (1) 商 号 : 株式会社中野ソフトウェア・エース
- (2) 主な事業内容 : システムインテグレーション、ソフトウェア開発、パッケージ開発、システム企画・開発、コンサルティング等
- (3) 設立年月日 : 昭和48年4月2日
- (4) 本店所在地 : 東京都新宿区大久保 1-3-21 新宿T Xビル
- (5) 代 表 者 : 宮里 紘一郎
- (6) 従 業 員 数 : 125名(平成15年4月1日現在)
- (7) 資 本 金 額 : 6,000万円
- (8) 大株主構成 : 宮里 紘一郎 66.93%
橋本 章 17.75%
従業員持株会 10.60%
轟 健介 3.27%
- (9) 最近事業年度における業績の動向 :

(単位:千円)

	平成13年3月期	平成14年3月期	平成15年3月期
売 上 高	1,389,841	1,619,059	1,553,409
営業利益	149,949	163,013	96,836
経常利益	145,721	159,317	96,305
当期利益	80,631	75,865	48,242
株主資本	400,886	470,722	508,764

中野ソフトウェア・エースの平成13年3月期、平成14年3月期および平成15年3月期の決算数値等については法定監査を受けたものではありません。

5. 今後の日程

- 平成16年4月1日 取締役会決議
- 平成16年4月1日 基本合意書調印
- 平成16年5月末日 増資払込期日

6. 今後の業績に与える影響

今後両社で業務提携の詳細事項等について定期的に協議を行ってまいります。今回の資本業務提携による業績見通しについては、判明次第開示いたします。

以 上